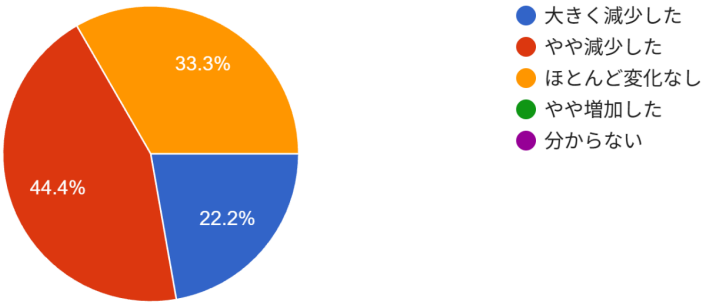
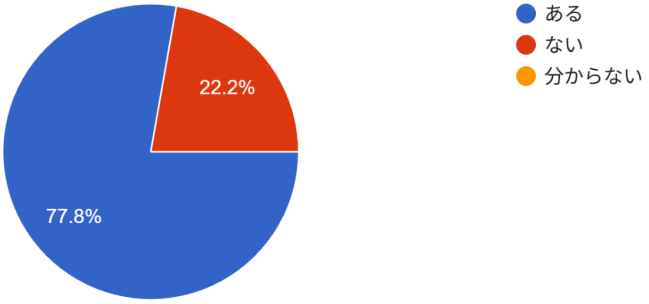
東海汽船の旅客代替運航に伴う影響についてのアンケート【新島】

対象：新島の宿泊施設
実施期間：10/9～10/31
回答数：9件

代替運航期間中（**10/9～10/28**）の宿泊予約について、通常と比較して変化はありましたか？
回答数：9件



今回の東海汽船の報道、代替運航を理由とするキャンセル・予約変更はありましたか
回答数：9件

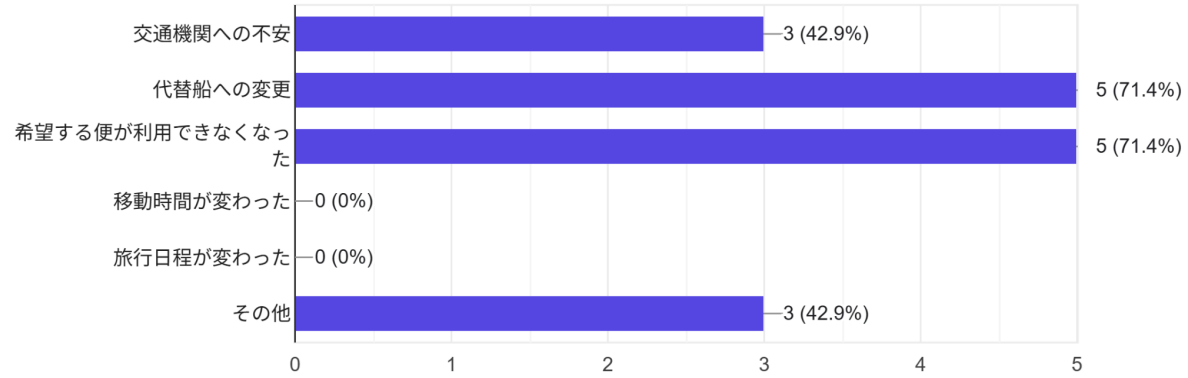


【あると答えた方】キャンセル・予約変更は何件程度ありましたか？ ※正確な件数が分からない場合は、おおよその件数で可
回答数：7件

- 2件（3回答）
- 5件（2回答）
- 10件（1回答）
- 18件（1回答）

キャンセル・予約変更の主な理由を教えてください。（複数回答可）

回答数：7件



【その他と答えた方】キャンセル・予約変更の主な理由を教えてください。
回答数：3件

- 離島する便への不安
- 東海汽船と電話が繋がらない
- 飛行機に変更した

キャンセル・予約変更の対応など、通常より増えた対応はありましたか？
回答数：7件

- 無し（2回答）
- あった
- キャンセル・予約変更等による電話およびメールでの問い合わせが非常に増えた
- 飛行機の手配へのお手伝い
- 電話問い合わせ
- 来島予定の再確認、代替えルートの提案など

今回の東海汽船の報道・行政処分内容について、宿泊施設として感じたこと・困ったこと等があればご記入ください。
回答数：6件

- 全体的な就航率の悪さ。キャンセル料も取れないのでだいぶ厳しい。この時期に行政処分する意味？大島の被害の少なさ。最近の報道の過激さ。
- 売上減少
- 飛行機が取れたので良かった
- 生活に欠かせない東海汽船、島民が東海汽船を応援したくなるような、何かきっかけがあれば良いなと思います
- この件に限らず現場を見ない立法によってたくさんの業界が苦しめられている その例の1つとして見ている またそれに伴い発生した買い占めや転売によって本来お客様になりえる方が来れない二重苦もあるが 社会問題社会現象なので根本が変わらなければ東海汽船や新島がどうしようが大きくは変わらないと思っている さらに三重苦として島のインフラ整備、医療に関わる人達も来れない為、工期のリスケなども発生しておりこちらもジワジワと島の暮らしを脅かしつつある

- 【執行時期への疑問・観光業への影響】

気候が穏やかで、まだ観光のお客様が多く来島される時期の執行には大きな疑問を感じます。処分時期について、欠航率の高い時期や閑散期へ配慮するなどの選択肢はなかったのでしょうか。各島の首長と東京都との協議があったにもかかわらず、このような結果となったことは大変遺憾です。

【準備期間・猶予の不足】

処分情報の公表から執行までの期間が短すぎたため、事前対策や予約客への周知・調整を行う猶予がありませんでした。

【離島の現場・島民への配慮不足】

交通インフラに頼らざるを得ない離島の生活や事業者に対し、現場の実情や負担を考慮した対応がなされていないと感じます。